

ヘルニアの手術を受けられる患者様へ（1泊2日）（入院診療・退院療養計画書）

氏名 _____ 様

病名：そけいヘルニア 症状： _____

月日	手術前日まで		入院～手術日(/)		術後1日目～退院日まで		退院療養計画書	
	/		手術直前	手術直後	/		退院日	
目標	①手術や入院に関してご不明な点は、ご遠慮なく看護師へお尋ねください。 ②風邪などひかないようご注意ください。			①痛みは我慢しないで看護師にお伝えください。 ③「何かへんだな？」と感じたときは、看護師へお知らせください。	➡			
食事	特に制限はありませんが、糖尿病や心臓病、高血圧などで食事制限されている場合は看護師へお知らせください。	21時以降は食べ物を口にすることができません。 飲水に関しては麻酔科の指示に従ってください。	絶食・絶水です。	夜から食事ができます。	食べ物に特に制限はありません。			
活動	特に制限はありません。		手術のための準備があります。なるべく病室に居てください。	4時間は安静となります。 4時間後、まず看護師が付き添って歩く練習をします。自信がいたら少しずつ歩いていきましょう。	特に制限はありません。頑張ってください。			
清潔	ご自宅でご入浴を済ませてください。		手術前におへそのゴマをきれいに看護師がとります。	手術後は看護師がうがいや体の清拭・更衣などのお手伝いをいたします。	シャワー、入浴ができます。			
排泄	特に制限はありません。		手術室に行く1時間前にはトイレを済ませておいてください。	手術後は尿の管が入ってくる場合があります。歩行できたら管を抜きます。	特に制限などはありませんが、排便時には力まないようにしましょう。			
点滴・注射				手術後は点滴が入ってきます。	食事がとれていれば点滴は終了となります。			
内服薬			朝6時ころ麻酔科指示のお薬を内服してください。入院後、常用薬や持参したお薬は看護師へお渡しください。		手術前に服用していた薬が再開になります。			
検査	レントゲン、心電図、採血、呼吸機能検査、尿の検査などは入院までに外来で行います。				採血、レントゲンがあります。これらの結果で退院許可がでます。			
診察・治療	主治医の診察があります。麻酔科医の診察があります。			4時間は酸素投与を行います。 ※血圧や呼吸、麻酔の覚め具合などを観察するために、看護師が何度もそばに行って容態を観察させていただきますのでご協力ください。				
説明・指導	医師、看護師から手術の説明があります。		入院時の説明があります。（オリエンテーション）手術に際し禁煙をしてください。（当院は 全面禁煙 となっております。）患者認証ベルトをします。手術の必要物品を確認します。手術後にしていただく深呼吸や喀痰の出し方などの指導を行います。手術に行くときは、指輪・入れ歯・時計・かつらなどは外してください。事前に看護師が確認を致します。		・重いものを持つことは控えましょう。 ・排便困難な場合は医師・看護師に知らせてください。	①薬剤師よりお薬に関する服薬指導があります。 ②概算は前日に行いますので、退院当日は1階⑦入院受付でお支払いをお願い致します。（請求書はそちらで お受け取りください ）退院前日に事務員が概算用紙をお渡しします。 *腹腔鏡下そけいヘルニア手術は手術だけで約50万円かかりますが、「 限度額適用認定証 」等を取得することで、退院時の支払いが減額されます。 ③ご不明な事は、ご遠慮なく看護師へご相談下さい。		
書類	手術や麻酔の説明を聞いた後で承諾書にサインをお願いします。		入院診療計画書の説明を医師・看護師それぞれより致します。			* 退院おめでとうございます 。次回は外来予約票の日時に 予約票 をお持ちになって 外科外来 を受診してください。		

 状態により予定が変わる事があります。

主治医： _____

主治医以外の担当者 _____

看護師： _____
薬剤師： _____
栄養士： _____